

研究に関するご協力のお願い

松村総合病院リハビリテーション課では、倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。当院における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2023年 10月

松村総合病院リハビリテーション課

■ 研究課題名

当院回復期病棟での脳卒中片麻痺患者における長下肢装具作製日数の短縮が歩行能力と在院期間に及ぼす影響

■ 研究期間

倫理審査承認後 ～ 2024年3月

■ 研究の目的・意義

我々は、診療の過程においての長下肢装具を作製し早期からの立位・歩行訓練に力を入れ取り組んできました。長下肢装具での訓練は重度麻痺がある中で、立位・歩行訓練を行う事ができ、ADL 獲得や歩行獲得が早まるという報告があります。以前は装具作製まで期間を要していましたが現在は義肢装具会社の協力を得て、さらに期間を短縮し作製することが可能になりました。この研究は当院での長下肢装具作製日数の差に対する治療効果の検証をし、早期作製の治療効果が明確化されればリハビリテーションの計画を立てる際に役立ちます。本研究は過去に入院し記録された診療カルテからデータを二次利用して、統計学的解析をしたうえで効果検証を行います。

■ 研究対象となる方

2018年10月から2022年10月までに当院に入院して本人用の長下肢装具を作製した方を対象にさせていただきます。

■ 研究の方法

対象となる方の診療情報から年齢、診断、訓練時間、リハビリテーションの評価結果などのデータを集積いたします。データをもとに従来の方法で作製

していた群と早期作製を行った群に分け差を統計学的に解析します。氏名等の情報は削除し研究 ID に置き換え、匿名性を確保いたします。また、本研究によって患者様の診断・治療が変更になることはありません。

■ 研究組織

研究責任者：佐藤勇太

集められた情報の管理責任者は佐藤勇太であり、それらの情報は当院内で利用し解析を行います。この研究の研究機関と研究責任者、および画像データ・情報の提供を行う機関とその提供する者の氏名は次のとおりです。

研究責任者

松村病院リハビリテーション課 佐藤勇太

研究分担者

猪狩達也 リハビリテーション課 理学療法士

佐藤知明 リハビリテーション課 理学療法士

長谷川和貴 リハビリテーション課 理学療法士

佐藤佑輔 リハビリテーション課 理学療法士

佐藤成 リハビリテーション課 理学療法士

印南優 リハビリテーション課 理学療法士

佐久間海斗 リハビリテーション課 理学療法士

共同研究者

阿部浩明 福島県立医科大学 保健科学部

石橋航 株式会社パシフィックサプライ

白石開人 東北補装具製作所 義肢装具士

なお、本研究に共同研究者として株式会社パシフィックサプライの石橋氏が参加しますが、研究に伴って企業（株式会社パシフィックサプライ）からの資金提供、医薬品や機器などの提供はありません。企業の共同研究者については所属する部署との関係は論文で明記します。企業の共同研究者は研究データ統計解析、解釈に関して、影響力を行使できない状態で研究を進めます。企業の技術である“セントラル KAFO”を導入した後の有効性を調べる研究にもなりえるため、間接的にパシフィックサプライ社は利益を受ける可

能性があります。なお、研究の成果は結果に関わらず、公表いたします。

■ この研究に関する問い合わせについて

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

〒970-8516

福島県いわき市平字小太郎町1番地の1

リハビリテーション科 佐藤勇太 0246-22-9905 : matsumura.reha@gmail.com

■ 試料・情報の利用を望まれない場合等の連絡先

試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。

その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。

なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取消すことは困難な場合もあります。

リハビリテーション課 佐藤勇太 0246-22-9905 : matsumura.reha@gmail.com